

平成 29 年度 5 回「産学連携委員会」報告書

日 時	平成 29 年 12 月 14 日 (金) 15 時 00 分～17 時 30 分
場 所	神奈川県トヨタ自動車 10 階会議室
出 席 者	(敬称略：順不同) 富樫委員長、小川名・勝山・高野・渡部・青木各副委員長、中溝(副会長)、坂部、草川、浅野、福島、山田、菅井、田中(僚)、青池、荒石、吉田、田中(知)、富澤、入澤、福田、蛭名、落合、田口、勝本、増田、鈴木、畑、宮浦、千葉、中山、斎藤(寛)、べ、萩原、豊田、前川、須藤、齋藤(秀)、内田、杉崎、阿部、大野、ビジター1名 43名 事務局：前田、加藤 文責：加藤

【配布資料】

- ① 第 5 回産学連携委員会議事 ②出欠名簿 ③ 産学連携委員会 (第 5 回資料)

■はじめに

富樫委員長より開会の挨拶、初参加の須藤委員・内田委員・杉崎委員・勝本委員 (婚姻による氏名変更)にご挨拶頂いた。アドバイザーとして企業経営委員会の守屋委員長にも途中にご挨拶頂いた。

■第 1 部 研修会

- (1) 講演テーマ：日本経済の現状と課題  
 (2) 講演者：中溝正俊 氏 (シンポ-情報システム株式会社 代表取締役社長)

■第 2 部 産学連携委員会

(1) インターンシップ推進分科会

1) 神奈川工科大学よりの「会社訪問体験企画」実施状況

- ①第 1 期：8 社、第 2 期：13 社、第 3 期：9 社  
 ②フリーについては、1 グループのみの実施があった。  
 ③感想・気づいた点・他

- ・意欲のある学生が増えたように思える。
- ・現場で受入れを実施し、チェックリストの作成等を実施したが、学生のリアクションも良く、学生も喜んでいました。他社の方も現場受入れを検討してはどうか。

2) 関東学院大学・人間共生学部より受入れのお願い

- ①新設学部の授業の一環として、インターンシップ受入れのお願いがあった。  
 ②現在日程調整中で、決定次第案内する予定。

(2) リクルート推進分科会

1) 「情報系専門学校」との情報交換会報告 (9 月 29 日)

- ①株式会社ティーエスアールパブリック畑美和子氏に原稿を作成いただいた。  
 ②感想・気づいた点・他

- ・学校側は両親への対応を考えている。
- ・成績・健康・卒業証明書はセットで 1500 円費用が掛かる。「最初の会社訪問から持参する必要あり」は学生にとって厳しい状況である。ある程度選考が進んだ段階での収集だと学生も集まりやすいかもしれない。
- ・横浜システム工学院専門学校では、学校内の面接模擬会では問題なく対応できる学生も本番の企業の前では、緊張して話ができなくなってしまう。

→来年の 2 月 1 日に模擬面接会を実施する予定で、現在 6 社が手をあげており、参加可能な企業は申し出てほしい。

2) 県就研との情報交換会報告 (11 月 5 日)

- ①テクニカルジャパン株式会社加藤謙治子委員に原稿を作成いただいた  
 ②感想・気づいた点・他

- ・学生が内定を取っても、親が IT 業界を反対し他業界へ行っているようだ。
- ・内々定の承諾期間は、2 週間が良いのか 1 か月が良いのか悩むところだ。
- ・2 校より 6 割しか決まっていなくて聞いたので、すぐにキャリアセンターに状況確認に伺ったが、実際には

人数把握できていないのが現状であった。

- ・新しい就職課担当者も増えてきているので、この機会に会えるのはよい。
- ・懇親会で東洋英和女学院大学（学生は運輸業界が第一志望の大学）に業界セミナーを実施させてほしいとお願いしたら、ランチタイムの時間ならよいとのことで、4名でITセミナーを実施した。
  - 思った以上にIT業界に興味は持っていて、質問も多く出た。
  - しかし、残業問題・IT＝理系のイメージを持っている。
  - 個別に話もでき、軽いノリで話を聞けたので雰囲気は良かった。
  - 可能であれば来年も実施したい。

### 3) 留学生向け合同企業説明会開催報告（12月13日）

①参加企業：8社

②参加学生：34名（大学0名、専門学校34名）

③国籍：ネパール15名、スリランカ1名、ミャンマー1名、ベトナム4名、セネガル1名、不明12名

④感想・気づいた点・他

- ・グループで行動する学生が殆どで、意欲はそれほど感じる事が出来なかった。
- ・IT業界を志望しているというよりも、どうにかして日本で就職したい感じである。
- ・日本語は多少話せるが、読めない。
  - N1でも読めない、N2でも読めるなど、企業側での見極めが必要。
- ・ビザの所得がSE職では難しい学生が殆どで、学校にも話をして改善する必要がある。
- ・早稲田文理専門学校は、学校でビザを取得してくれる。

⑤来年度について

- ・2020年以降の18歳人口は10年単位で20万人減少すると言われているので、将来的に外国人採用も視野に入れる必要がある。
- ・今が、その時のための準備段階と考え、実施していきたい。
- ・次回は10月頃、公共の施設を無料で借りられるなど検討していく。

### 4) 「リクルート専門委員グループ」活動報告

①関東学院大学・就職課主催の学内説明会（3月19日）

- ・3月開催で開催の企業は、重複参加は不可とのこと、再調整が必要であった。

②関東学院大学・情報ネット・メディア工学科学内懇親会（2月26日）

- ・1月10日前後に募集実施予定。

③その他

・第1グループ報告

- 日本大学生物資源科学部でIT業界セミナー（業界について・SEの仕事・OGからの声・ディスカッション）を6社で実施した。
- 50名の学生が参加（ITに興味があるのは5名、暇だったから参加した学生が殆どだった。
- OGの話を聞いてIT業界に興味を持ってほしい。
- 3K・4Kと学生に言ってもテレビ？など、学生は知らない（親が知っているのが問題）ので、あえて言う必要はなし。
- セミナー終了後、学校の先生7名と名刺交換。飲み物が出る・お土産として日大のお酒をもらうなど歓迎されていた。

・第2グループ報告

- 文教大学のプロジェクト演習に参加。
- 12/21相模女子大学、2/1横浜システム工学院のセミナー実施予定。
- SE講座で神奈川工科大学のまとめ会で質問等を受ける。（本日メールしたので参加してほしい）

・第3グループ報告

- 10/4川崎北高校16名+企画会社1名でシンポ情報システムに訪問された。説明を聞いてIT業界に就職先の一つと答えた学生は、当初10名→12名となった。
- 11/16フェリス説明会実施済み。
- 3/19関東学院大学で説明会予定。

- ・他の委員の方も学校訪問されたら、説明会など神情協の枠として確保できるようお願いしてほしい。  
→開催を取ってきた会社は優先的に参加、残りの枠は抽選としたい。

### (3) 神情協学生 I T コンテスト 2017

#### 1) 実施報告

- ①応募 29 作品の中から第二次審査で選ばれた 12 作品の発表を実施した。
- ②最優秀賞は、東京農業大学の学生でプレゼンが非常に上手かった。
- ③今までは専門学校が上位を占めていたが、今回の第 4 回は大学が良かった。
- ④インターナショナルとなっており、日本語も上手い。

#### 2) 来年度の方向性・改善事項について

- ①途中で実施している相談会では大勢の企業に参加してほしい。
- ②質問の回答・アドバイスについては、今までのものを参考にできる。

### (4) 合同企業説明会開催について（神奈川 I T 就職フェア）

- 1) 3 月 22 日、新都市ホールで参加企業 49 社を予定している。

### (5) その他

- 1) 大学や専門学校でのイベント（プロジェクト発表会）の情報は、産学メーリングリストを活用し共有して欲しい。
- 2) 2 月 28 日かながわ労働プラザを予約している。以前、大学向けに行ったアンケートの結果を受けて、企業経営委員会主催でセミナーを実施することになっているので使用して頂いても良いと申入れをする（産学連携協賛となっている為）。

以上